ぱんだぐみ　クラスだより　10月号

園庭に心地よい風が吹きはじめ、子どもたちは伸び伸びと元気いっぱい遊んでいます。自分で好きな遊びをじっくりと楽しむ姿や、友達を遊びに誘ったり、同じ遊びをしたりすることが増えてきました。異年齢児の遊びに興味や憧れをもち、自分もやってみようとしている姿も見られます。子どもたちの思いを十分に受け止めながら過ごしていきたいと思います。

～おいも　ごろごろ



うんとこしょ、どっこいしょ



においするかなぁ？

園庭で土のう袋を使って植えていたサツマイモのツルで遊びました。はじめはツルを綱に見立て、「うんとこしょ、どっこいしょ」と言いながら引っ張っていました。次第にツルはだんじりに姿を変え、元気な声が聞こえたかと思うと、しっぽになり、しっぽ取り遊びや縄に見立てて縄跳びをするなど、遊びがどんどん広がっていきました。その後にサツマイモを見たり触ったりして、手触りや匂いを感じました。

新聞紙と画用紙でサツマイモをつくりました。新聞紙を丸めて形ができたものを、画用紙で包み自分だけのサツマイモができました。はじめてセロハンテープを使い、真剣な表情でテープを切っていました。出来上がると友達と見せ合ったり、食べさせあったりして楽しみ、「幼稚園のみんなにも見せに行きたいな」「行こう、行こう！」と盛り上がり、見せに行きました。みんなに「おいしそうだね」と言ってもらって満足そうにしていました。



まぁるくしてるの



見てー！やきいもだよ！

絵の具遊び



ぜんぶかきたいなぁ



よーいどん、したよね

運動会の絵をかきました。体操、かけっこ、リズム遊びとそれぞれ思い出に残っている場面や、おうちの方とたくさんのお客さんに応援してもらって嬉しかったことなど、自分なりにイメージしたことをかいていました。初めて筆を使って絵をかきましたが、腕を大きく動かして線を描いたり、ぐるぐると塗りつぶすなど、楽しみながらかいていました。

運動会ごっこ

5歳児と一緒にパラバルーンで遊びました。ずっと「やってみたい」と言っていたので、遊戯室に広がっているパラバルーンを見て、目がキラキラと輝いていました。上下左右に振ったり、パラバルーンの中に入ったりするたびに、「わー、おもしろい」「すごいすごい」と歓声が聞こえました。



やったー！とどいた！



ひこうきみたい